



心ゆたかに



小中一貫教育目標「自分らしくともに かがやく」 重点目標「自分のコトバを とどけよう」

一年間ありがとうございました。

「6年生ありがとうの会」、「地域の方に感謝する会」など年度末の行事が子どもたちを中心に企画、運営され、学校全体が温かい空気に包まれています。3月に入って、「委員会・縦割り引継ぎ式」、「新しい仲間を未来につなげる会(植樹)」、「修了式」、「卒業式」など大きな行事が短い期間に次々と実施・予定されています。2月、3月は子どもたちがぐっと成長するときでもあります。この一年間のいい締めくくりができますよう、教職員一同、温かく支援していきますので、最後までご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

新しい仲間を未来につなげる会(3月10日) 校長からの言葉

今日は、良い天気の中「新しい仲間を未来につなげる会」という素敵な会ができて、またまた心がぽかぽかになりました。

素敵な会の名前を考えてくれた運営委員会の皆さん、会の準備や進行、ありがとうございました。各クラスの木を植えた代表者の人も、見守っていた皆さんもよくがんばりました。準備のためにお力を貸してくださった草刈りチームのサポーターの皆さん、植木屋さんの緑訓さん、本当にありがとうございます。集まってくださった地域の皆さんにも感謝です。

さて、今日植えた新しい仲間ですが、富士見台小に関わる全員の仲間です。全員で、どの木も大切にしていきましょう。木の名前の看板があるので、アスレチックの跡地が木の博物館になりました。この先、すくすく育ってどのくらい大きくなるか、どんな花を咲かせるか、どんな実をつけるかなど、楽しみが増えましたね。先生は、みんなが、木の名前をいくつ覚えられるかも楽しみです。

ただ、ここでみんなに覚えていてほしいことが2つあります。

1つ目は、新しい仲間である木がこの先、大きくなりすぎて未来の子どもたちにとって危険なものとなったら、切らなくてはならない日が来るかもしれないことです。

2つ目は、木の中には病気で育たなかったり、台風で倒れたりする木もあるかもしれないことです。

たとえそんな日が来ても、全部なくなることはないので、悲しまないでください。

未来につなげる、未来につながるこの木たちも、みんなも、元気に立派に育ってほしいと心から願いながら、お話を終わります。

校長 藤森 三奈



〇令和7年度の教育活動(4校合同災害時情報伝達訓練・防災食実食体験学習)について

今年度実施しました引取り訓練を隔年の開催(次回は令和8年度)とし、来年度は「情報伝達訓練」を実施いたします(年2回)。学校から、マチコミ等で児童の引取り願いを連絡します。その回答(何分後に来校できるか)を返信いただく訓練です。もう一つ、防災食の実食体験学習を行います。自分に合った防災食の種類や量などについて、体験を通して考え、災害から自分を守る力を高めていきたいと思います。詳しくは、後日配付の文書をお読みいただき、目的や方法等につきましてご確認をお願いします。

〇すまいる活動費での購入物について

10月号で報告した物品(国語辞典、パイプ椅子、防災用トイレ)に続き、以下のものを購入させていただきました。

- ・植樹用の苗木
- ・国語辞典用ブックトラック(右写真)

児童の教育活動の充実にお力添えいただき、感謝申し上げます。

〇サポーターさんの力を借りて

卒業式、そして入学式に向け、花壇チームサポーターの上柳様より、お花をご提供いただきました。サポーターの皆様の温かな思いに包まれた会場で、6年生、新1年生を盛大にお祝いしたいと思います。

